

# 開校準備だより

発行 (仮称)千代田中学校区義務教育学校  
開校準備委員会  
教育委員会事務局学校教育課内  
〒300-0192 かすみがうら市大和田 562  
TEL 029-897-1111 FAX 029-897-0992

## 令和4年4月開校に向けて委員会が発足 新しい学校づくり始まる

このほど、(仮称)千代田中学校区義務教育学校の開校に向けて、開校準備委員会が発足。令和4年4月の開校に向けた準備がスタートしました。

新たな学校は、市内初の義務教育学校※<sup>1</sup>となり、きめ細やかな指導や地域の特性を生かした活動等、特色ある教育を行います。また、入学(就学)を希望する児童生徒に対し、市内全域から就学を認める制度として、小規模特認校制度※<sup>2</sup>を導入いたします。【※<sup>1</sup>、※<sup>2</sup> 詳細は裏面に記載】

この委員会は開校に向けてきめ細やかな対応ができるよう、地域代表の委員と保護者、学校の代表で構成され、また小委員会として運営検討委員会を設置し、協議事項の詳細な検討を行います。

### 第1回(仮称)千代田中学校区義務教育学校 開校準備委員会 開催



7月16日、開校準備委員会を開催し、協議事項及びスケジュール、校名の選定方法、幹事校の選定、協議内容の広報、放課後児童クラブについて協議しました。

今後、各協議事項について慎重な協議を行い令和4年4月の開校に向けた調整を行います。

委員長に松信氏 副委員長に茅根氏  
開校準備委員会は19名  
運営検討委員会は10名で構成。

新型コロナウイルス感染防止対策により、事前に書面協議にて、各委員会の委員長、副委員長選出を行いました。

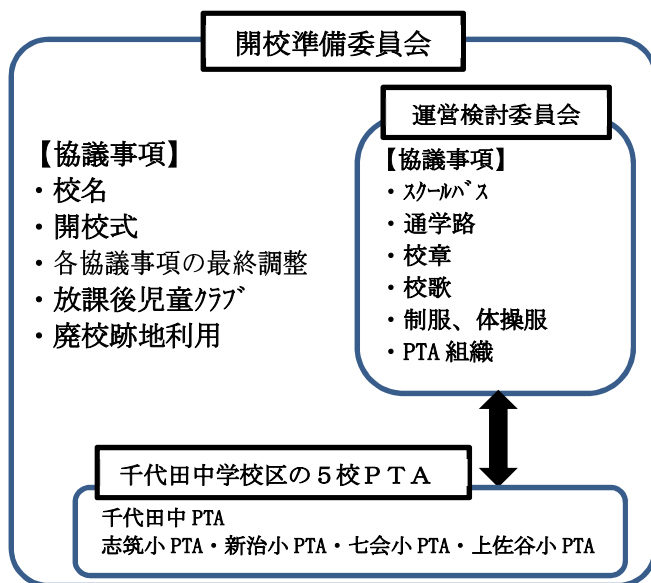
### (仮称)千代田中学校区義務教育学校開校準備委員会

敬称略

委員長	松信 元司	上佐谷区長 市区長会副会長
副委員長	茅根 剛	千代田中学校PTA副会長 運営検討委員会委員長
	宮内 孝一	上志筑区長
	岡野 和浩	飯田区長
	磯部 潤一	下佐谷区長
	久保田 淳子	千代田中学校運営協力員
	磯部 正直	志筑小学校運営協力員
	元木 稔	新治小学校運営協力員
	四宮 賢治	七会小学校運営協力員
	石塚 雅雄	上佐谷小学校運営協力員
	越渡 康弘	志筑小学校PTA会長 運営検討委員会副委員長
委員	栗原 淳	新治小学校PTA会長 運営検討委員会委員
	井坂 英一	七会小学校PTA副会長 運営検討委員会委員
	藤崎 克彦	上佐谷小学校PTA会長 運営検討委員会委員
	岡野 浩則	千代田中学校校長 運営検討委員会委員
	小松崎 和治	志筑小学校教頭 運営検討委員会委員
	押手 秀人	新治小学校教頭 運営検討委員会委員
	常井 裕二	七会小学校教頭 運営検討委員会委員
	藤田 雅久	上佐谷小学校校長 運営検討委員会委員

## 協議 1 協議事項及びスケジュール

### 協議事項 1 1 項目、組織体系決定



各委員会では上記の協議事項について詳細な検討を行っていくこととなります。

## 協議 2 校名の選定方法

### 公募実施決定

校名については、地域の関心事でもあることから、広く周知し、校名案を募集すると決定しました。

選定方法は市民の方々からの公募によるものとし、範囲については千代田中学校区5校の学区内在住者及び在校生、また市内在住者で応募を希望する方（千代田庁舎、霞ヶ浦庁舎、中央出張所、千代田公民館で応募可能）、募集期間は8月4日～9月4日になります。

また、応募いただいたものは開校準備委員会で協議し、最終案を選定することになります。

## 協議 3 幹事校の選定

### 千代田中学校に決定

開校準備委員会の運営を円滑に行うため、幹事校を選定することとし、義務教育学校が千代田中学校の敷地内に建設することから、同校を幹事校として決定しました。

## 協議 4 協議内容の周知

### 独自の広報作成、ホームページ掲載

協議内容の周知方法については、この開校準備だよりを発行するほか、市教育委員会のホームページにおいても掲載することになりました。

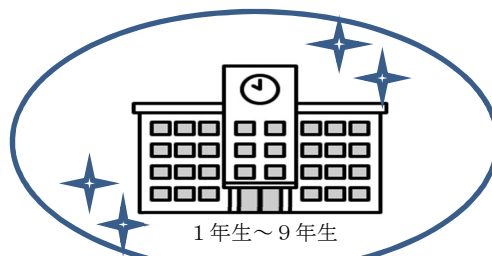
## 協議 5 放課後児童クラブ

### 概要について説明

市子ども家庭課より、義務教育学校の放課後児童クラブの概要、整備スケジュール等の説明があり、今後の開校準備委員会において継続協議することになります。

### ※ 1 義務教育学校とは

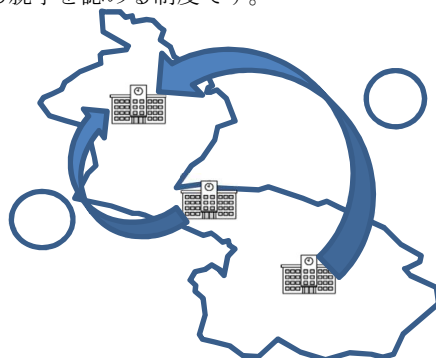
小学1年生から中学3年生にかけての9年間の義務教育を一貫して行う学校です。

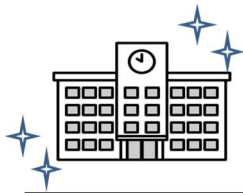


（仮称）千代田中学校区義務教育学校は、小学生と中学生が同一の校舎内で学校生活を送ります。

### ※ 2 小規模特認校制度とは

小規模校ならではの、きめ細やかな指導や地域の特性を生かした活動等、特色ある教育を行う学校であり、その学校へ入学（就学）を希望する児童生徒に対し、市内全域から就学を認める制度です。





# 開校準備だより

発行 (仮称)千代田中学校区義務教育学校  
開校準備委員会

教育委員会事務局学校教育課内

〒300-0192 かすみがうら市大和田 562

TEL 029-897-1111 FAX 029-897-0992

## 校名案は、名称「千代田」・「四万騎」の2点 校種名「学園」・「義務教育学校」・「学園義務教育学校」 の3点を候補に

### 通学体制についても協議すすむ

このほど、第2回(仮称)千代田中学校区義務教育学校開校準備委員会において、校名公募結果をもとに義務教育学校の校名(案)の選定を行いました。その結果、名称は「千代田」、「四万騎」の2点、校種名は「学園」、「義務教育学校」、「学園義務教育学校」の3点を出席委員の賛同者数を付して意見決定し、市教育委員会へ提出することになりました。

また、通学体制については、運営検討委員会で協議された前期課程(1年生～6年生)は徒歩またはスクールバス、後期課程(7～9年生※現中学1～3年生)は現状の自転車通学、スクールバス運行に伴う費用負担は無料、スクールバス運行基準は霞ヶ浦地区に合わせ市内統一化するという運営検討委員会の意見決定事項を報告し、開校準備委員会でも承認されました。

### 第2回(仮称)千代田中学校区義務学校 開校準備委員会 開催



10月6日、第2回開校準備委員会を開催し、通学体制、義務教育学校の校名案の選定について協議しました。

今後は、運営検討委員会で継続協議されているスクールバスの停留所やルート案、校章・校歌など、引き続き慎重な協議を行います。

#### 協議1 校名案の選定

名称「千代田」、「四万騎」の2点に校種名「学園」、「義務教育学校」、「学園義務教育学校」の3点に校名案を選定。

校名については、地域の関心事でもあることから、市民の方々へ広く周知し、8月4日～9月4日にかけて公募を実施しました。

その結果、72点の応募をいただき、校名案を選定しました。※公募結果は次ページに掲載

たくさんのご応募ありがとうございました。

校名案の選定については、公募の集計結果をもとに協議した結果、委員からの意見を踏まえ、校名案は1点に絞らず、集計結果より名称別、校種名別で票数を分けた集計表から、名称別で「千代田」「四万騎」の2点、校種名別で「学園」「義務教育学校」「学園義務教育学校」の3点の票数が特出しているため、その名称別、校種名別それぞれに出席委員の賛同者数を付して、開校準備委員会の校名案と意見が決定しました。

今後は、市教育委員会での協議や市長の意見を踏まえ、市議会に提出し市学校設置条例改正が議決され、正式に校名が決定となります。

#### ●開校準備委員会で選定された校名案

名称別	名称	開校準備委員会委員の賛同者数
公募結果を基にした票数		
27票	千代田	15
12票	四万騎	2

校種名別	校種名	開校準備委員会委員の賛同者数
公募結果を基にした票数		
34票	学園	2
15票	義務教育学校	14
10票	学園義務教育学校	1

**【協議の際の委員の主な意見】**

- ・公募の集計結果では「千代田学園」の票数が多いが、同名称は他にも使用されているところがある。同名称の学校法人（東京都）は民事再生法の手続きや東京都からの解散命令を受けているとインターネットに掲載があり、印象が良くないのではないかな。
- ・公募の集計結果では、「千代田」という名称を用いた案が多い。
- ・「千代田」という名称は残したい。
- ・校種名が「学園」だけだと、何の学校か分からないのではないかな。
- ・「学園義務教育学校」という校種名は、長いし文字数が多いため、小学生の低学年にとっては大変ではないかな。

**令和2年8月4日～9月4日にかけて募集を行った  
(仮称) 千代田中学校区義務教育学校校名の公募集計結果**

No.	新校名案	票数	No.	新校名案	票数	No.	新校名案	票数
1	千代田学園	14	17	千代田	1	33	千代田中央学園	1
2	千代田義務教育学校	5	18	青葉学園千代田義務教育学校	1	34	千代田中学校	1
3	四万騎学園	4	19	ゴーハ第一学園	1	35	千代田未来義務教育学校	1
4	四万騎義務教育学校	4	20	千代田希望学園義務教育学校	1	36	千代田やまゆり学園	1
5	千代田学園義務教育学校	3	21	千代田義務教育学園	1	37	千代田令明義務教育学校	1
6	四万騎の原学園	2	22	千代田義務教育学舎	1	38	ときわ野学園義務教育学校	1
7	四万騎学園義務教育学校	1	23	天の川義務教育学校	1	39	新治中学校	1
8	四万騎学園中等教育学校	1	24	ちよだ義務教育学校	1	40	フルーツ学園	1
9	四万騎学園千代田義務教育学校	1	25	千代田五葉学園	1	41	螢学園	1
10	かすみ学園	1	26	ちよだ山桜学園義務教育学校	1	42	未来地図学園	1
11	四万騎校	1	27	千代田しまぎ学園	1	43	やまゆり学園	1
12	稲穂学園義務教育学校	1	28	千代田四万騎学園	1	44	よつば学園	1
13	小中一貫校ちよだ	1	29	千代田小学校	1	45	緑豊学園	1
14	小中学園	1	30	ちよだ小中学校	1	46	震千義務教育学校	1
15	千秀義務教育学校	1	31	千代田総合学校	1			
16	蒼天学園	1	32	千代田地区小中一貫校	1			

◆**応募数累計 72点**

**地区別内訳**

千代田地区・・・62点  
下稲吉地区・・・8点  
霞ヶ浦地区・・・2点

**男女別内訳**

男性・・・37点  
女性・・・35点

**年齢別内訳**

10代未満・・・14点      40代・・・6点  
10代・・・13点      50代・・・3点  
20代・・・0点      60代・・・23点  
30代・・・6点      70代・・・7点

**名称別、校種名別で分けた集計表**

No.	名称	票数	No.	名称	票数
1	千代田 ☆	27	17	千代田しまぎ	1
2	四万騎 ☆	12	18	千代田四万騎	1
3	ちよだ	3	19	千代田地区	1
4	四万騎の原	2	20	千代田中央	1
5	かすみ	1	21	千代田未来	1
6	天の川	1	22	千代田やまゆり	1
7	稲穂	1	23	千代田令明	1
8	震千	1	24	ときわ野	1
9	ゴーハ第一	1	25	新治	1
10	青葉学園千代田	1	26	フルーツ	1
11	四万騎学園千代田	1	27	螢	1
12	千秀	1	28	未来地図	1
13	蒼天	1	29	やまゆり	1
14	千代田希望	1	30	よつば	1
15	千代田五葉	1	31	緑豊	1
16	ちよだ山桜	1	32	千代田しまぎ	1

No.	校種名	票数
1	学園 ☆	34
2	義務教育学校 ☆	15
3	学園義務教育学校 ☆	10
4	小中一貫校	2
5	中学校	2
6	学園中等教育学校	1
7	義務教育学園	1
8	義務教育学舎	1
9	小中学校	1
10	小中学園	1
11	総合学校	1
12	小学校	1
13	校	1



## 協議 2 通学体制

- ・前期課程 「徒歩・スクールバス」
- ・後期課程 「自転車通学」
- ・スクールバス 「無料運行」
- ・スクールバス運行基準 「霞ヶ浦地区と統一化」

通学体制については、運営検討委員会において詳細な協議を2回にわたり行いました。

1回目は8月7日(金)に行い、通学の方法について各学校で保護者アンケートを実施することで意見が決定しました。

2回目は9月10日(木)に行い、保護者アンケートの結果、前期課程は「徒歩またはスクールバス」、後期課程は「現状の自転車通学」との意見が全校で約9割を占めたことや義務教育学校は千代田中学校の敷地内に建設中であることも踏まえ、協議の結果、

前期課程は「徒歩またはスクールバス」

後期課程は「現状の自転車通学」

と意見が決定しました。

同日、スクールバス運行に伴う保護者の費用負担について協議を行い、委員からは義務教育なので無料運行の継続化を望む意見がありました。また、保護者アンケートにおいても無料化を望む意見もあり、霞ヶ浦地区の経過等も踏まえ、スクールバスは無料での運行と意見が決定しました。

さらにスクールバス運行基準についても協議を行い、霞ヶ浦地区の運行基準と相違が無いよう、公平性の観点から市内で統一化すると意見が決定しました。

これらの意見決定事項について10月6日(火)第2回開校準備委員会で茅根委員長より報告され、開校準備委員会でも承認されました。

- ・**スクールバス停留所(案)は各小学校で選定中**

2回目の運営検討委員会では、スクールバスの停留所についても協議し、各小学校のPTAや子供会等、通学班ごとに選定することで意見が決定され、現在、各小学校で選定作業を行っております。

### スクールバス運行基準

#### 【霞ヶ浦地区一部抜粋】

- 統合小学校スクールバスは、中型バス(37人乗り程度)のバスにより無料で運行します。
- 統合小学校の通学区域に居住し、自宅からの通学距離が、おおむね2km以上で、利用を希望し、年度及び通学班単位で利用登録した児童を対象とします。
- 統合小学校からの距離が2km以上の地点に停留所を設置します。
- 停留所の設置にあたっては、次の点を考慮し、利用児童及び通行者・車両の安全に配慮することとします。
  - ・坂道には基本的に設置しない。
  - ・歩道のない道路は、利用生徒の待機スペース等を考慮する。
  - ・交差点、道路の曲がり角又は横断歩道の直近には設置しない(最低5m以上)。
  - ・坂道やカーブ等の道路線形の変化点には設置しない。
- 停留所については、集落または一団の集落に1箇所程度の停留所を設置するものとします。地区によっては中型バスの通行が困難な道路もあり、停留所まで最大で1km程度を歩くことが想定されるため、通学班を編成して確実に登下校ができるよう運行します。
- 通学班については、停留所ごとに班長を決め、休んだり、遅れたりする場合は、事前に班長宅に報告することとします。
- また、自宅からの通学距離が2km以内の児童であっても、指定の停留所を利用することで、スクールバスに乗車できるものとします。
- 1コースの最大乗車時間が30～40分程度となるよう、利用申込者(通学班)の分布状況等を考慮してコースを設定します。
- 運行便数は、朝の登校時1便、夕方の下校時1便とします。学年により下校時間に差異がありますが、低学年だけでの下校を避けることなどを目的として、スクールバス利用者のみ全学年一斉下校とします。
- 児童クラブ等への対応は、これまでの運用と同様に、各家庭での対応とします。
- 児童の入学及び卒業に伴う児童数の増減や利用状況等さまざまな変化に対応しつつ、効率的な運行に資するため運行便数、運行コース、運行料金等を含めた運行基準の見直しを行うこととします。

各小学校ではPTAや子供会、通学班等を対象とした通学体制説明会が開催され、事務局の学校教育課担当より協議経過や停留所選定に係る留意事項の説明を行い、通学班ごとに停留所(案)を選定しています。

選定でき次第、運営検討委員会で協議し、停留所の乗車人数を考慮してスクールバスのルートを決定していくことになります。

### ・スクールバスに関するご意見やご質問等を紹介します

(仮称) 千代田中学校区義務教育学校  
スクールバスに関するQ&A

このQ&Aは、説明会開催時に寄せられたご意見や霞ヶ浦地区統合時にあったご質問等を紹介させていただきます。

Q 1 運行基準にある通学距離が2 km以上という数字はどこから出たのでしょうか。

A 国が定める「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令」で学校の適正な規模の条件として規定しており、これを準用しています。通学距離については、小学校児童にあっては、4 kmを最高限度とすることが適当されていることを踏まえ、本市では、霞ヶ浦地区の学校統合検討時において、近隣市町村運行状況の調査や保護者等にもアンケートを実施した結果、4 kmから2 kmに緩和した経緯がございます。

Q 2 通学距離が2 km以上なければスクールバスを利用することはできないのでしょうか。

A 運行基準に記載してあるとおり、通学距離が2 km以内の児童であっても、指定の停留所を利用することで、スクールバスに乗車できることとなっているため、希望すれば乗車することは可能です。しかし、停留所は原則学校から2 km以上の地点に停留所を設置することとなるため、利用の際は、そこまで行っていただくこととなります。

Q 3 運行基準には中型バスで運行するとありますが、小型バスはないのでしょうか。

A スクールバスの乗降時における安全性を考え、中型バスの通行が可能なある程度の幅員が確保された道路を運行ルートと想定

しております。また、小型バスを主体にした場合、台数が増えて運転手の増員が見込まれますので、ご理解いただきたいと思っております。

Q 4 停留所以外の希望する場所で乗降することはできるのでしょうか。

A 児童の乗降場所が固定でないと、周囲の交通状況への影響や乗降時の安全が十分に確保できない恐れがあるため、児童の安全を確保するためにもバスの乗降は指定の停留所とし、停留所以外でバスの乗降は行いません。

Q 5 スクールバスを利用する場合、停留所までは歩いていくことになると思いますが、通学路の安全面はどのように対応するのでしょうか。

A 今後、スクールバスの停留所やルート等が決定した後、全体の通学路についても運営検討委員会で協議を行い、意見をまとめたうえで、関係各所に通学路における安全対策等について働きかけていきます。

Q 6 登下校時の停留所の保護者立哨等は必要でしょうか。

A 霞ヶ浦地区では、登校班単位で安全対策等を実施しており、高学年児童が班長として乗車指導をしたり、保護者間で連絡・協力体制を自主的に構築していただいております。

Q 7 低学年と高学年では下校時間が違いますが、どのように対応するのでしょうか。

A 現在スクールバスが運行している霞ヶ浦地区では、通学時の安全性を考慮し、バス利用者については一斉下校としております。その際、低学年児童については高学年の下校時間まで待機できる教室で教職員が対応しております。

Q 8 スクールバスに乗り遅れた場合、通学はどのように対応すれば良いのでしょうか。

A スクールバスに乗り遅れた際は、保護者等の対応で通学していただいております。

Q 9 停留所は一度決定すると変更できないのでしょうか。

A 停留所は毎年度、乗車する児童の利用希望に合わせ、設置個所の調整をしていきます。



# 開校準備だより

発行 (仮称)千代田中学校区義務教育学校

開校準備委員会

教育委員会事務局学校教育課内

〒300-0192 かすみがうら市大和田 562

TEL 029-897-1111 FAX 029-897-0992

## 校歌、スクールバス運行ルートが決定

校章・制服・体操服についても協議進む

義務教育学校の校歌およびスクールバス運行ルートについて、第3回開校準備委員会で決定しました。

協議内容としては、校歌は新たに制作せず、既存の千代田中学校校歌とすることで意見決定、スクールバス運行ルートについては、小学校毎の停留所案の希望を基に5つのルートとすることで意見決定されました。

また、校章・制服・体操服については、選定方法が決定したため、運営検討委員会にて継続協議していきます。廃校の跡地利用についても、市行財政改革・公共施設等マネジメント推進室と連携し、開校準備委員会で協議を進めていきます。

### 校歌について

<p>三 ゆたけき響 めぐみうけ 明るき窓に 土香り 友どおり 友とはげむとき 教はねに 新たななり われら千代田 まなびや うれし</p>	<p>二 そびゆる筑波 雲白く ときあ 勢 緑映え 友どおり 友と歌うとき ゆく手はひらけ 希望あり われら千代田 まなびや きよし</p>	<p>一 明けゆく常陸 新勢 四方勢原に 風清く 友どおり 友と学ぶとき 光は兵に 満るなり われら千代田 まなびや あし</p>	<p><b>校歌</b></p> <p>作詞 片桐顕智 作曲 細谷一郎</p>
--	--	---	---

校歌については、第3回運営検討委員会で選定方法の協議を行い、参加委員の意見として「校名に『千代田』という名称が使用されることは、今までの歴史ひいては現在の親世代と子ども世代の繋がりを残すことができるので、千代田中学校校歌のままが良い」との意見や「すべて新しくしてしまうのはどうなのか」という意見がありました。

これらの意見を踏まえ、校歌を新たに制作せず、既存の千代田中学校校歌とすることになりました。

#### 千代田中学校校歌

##### 【経歴】

##### ◆片桐顕智(作詞者)

1909年長野県生まれ。

1935年東京帝国大学文学部国文科卒。日本放送協会に勤務。

1960年総合放送文化研究所所長。1952年『NHK短歌』を創刊。

1966年跡見学園女子大学教授。

##### ◆細谷一郎(作曲者)

1904年茨城県生まれ。

1921年から山田耕作に師事。昭和初期の「コドモノクニ」(日本を代表する絵雑誌)に作曲家として参加。

戦後はNHKの学校放送・音楽教育番組を担当し、「たかいたかい」など著名な童謡や校歌を多く残す。

### 校章・制服・体操服、廃校の跡地利用について

校章・制服・体操服についても、第3回運営検討委員会で選定方法の協議を行い、校章は専門業者に数点のデザイン案を作成依頼し、その後選定していくこと、制服・体操服は複数の取扱業者によるプレゼンテーションを実施し、取扱業者やデザイン等について継続協議していくことになりました。

廃校の跡地利用については、第3回運営検討委員会で市行財政改革・公共施設等マネジメント推進室を招き、廃校に関する現状や霞ヶ浦地区の先進事例の取り組み内容について説明を受け、今後は同室も連携して開校準備委員会で継続協議していくことになりました。



## スクールバス運行ルートについて

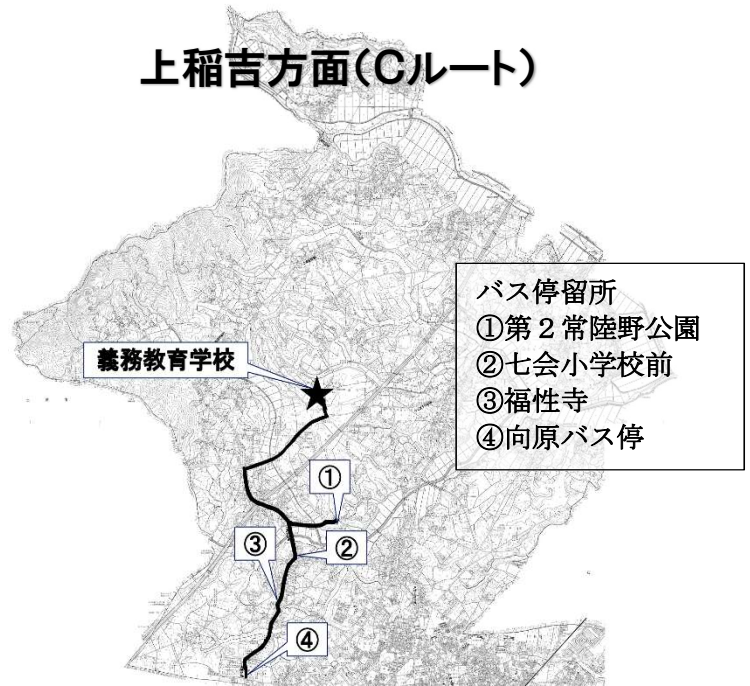
スクールバス運行ルートにつきましては、9月下旬から10月上旬にかけて小学校毎に説明会を実施し、学校のPTA、子ども会、通学班毎に停留所案を選定いただきました。

その選定結果を基に協議し、以下の5つのルートとすることに決定しました。

また、スクールバスの利用については、原則、通学距離が2km以上の児童が対象となるが、2km未満であっても指定の停留所を利用することで乗車は可能となっております。

なお、バス停留所は令和4年度からのバス利用児童によって変更になる場合があります。

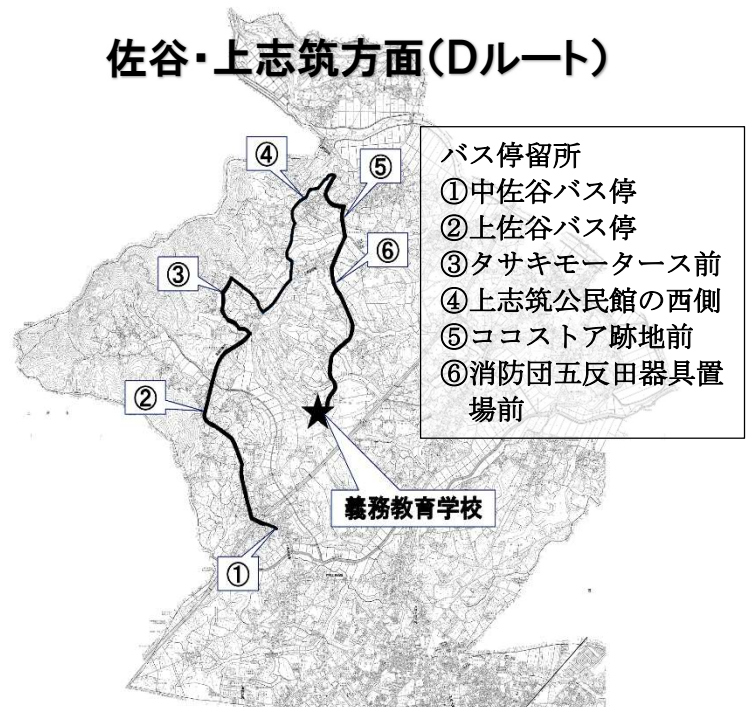
### 上稲吉方面(Cルート)



### 市川・野寺方面(Aルート)



### 佐谷・上志筑方面(Dルート)



### 中郷谷・土田方面(Bルート)



### 志筑方面(Eルート)

